

<b>基本目標</b>	<b>Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>						
<b>推進方策</b>	1 あらゆる暴力の根絶						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 あらゆる暴力の防止			(1) あらゆる人に対する暴力の防止			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H25)	目標値(H29)				
防犯灯設置補助金交付事業	企画情報課			①充実		②継続 ●	③新規
<b>事業の概要</b>							
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与するため、宇和島市の自治会が防犯灯を新規設置する場合及び既存防犯灯照明器具を一式交換する場合に補助金を交付するもの。							
<b>平成26年度実績</b>							
地域づくり交付金の事業計画により必要な場合は支出費用を交付されることとなったため、平成25年度より事業費なし。また、防犯灯のLED化については平成26～27年度にかけて順次市で行っていく予定。(維持管理については各自治会)							<b>決算額</b>
							-
							<b>実績値</b>
							-
							<b>進捗状況</b>
							-
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
地域づくり交付金の事業計画により必要な場合は支出費用を交付されることとなったため、平成25年度より事業費なし。また、防犯灯のLED化については平成26～27年度にかけて順次市で行っていく予定。(維持管理については各自治会)							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
<b>平成26年度予定</b>							
地域づくり交付金の事業計画により必要な場合は支出費用を交付されることとなったため、平成25年度より事業費なし。また、防犯灯のLED化については平成26～27年度にかけて順次市で行っていく予定。(維持管理については各自治会)							<b>予算額</b>
							-
							<b>目標値</b>
							-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>						
<b>推進方策</b>	1 あらゆる暴力の根絶						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 あらゆる暴力の防止			(1) あらゆる人に対する暴力の防止			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H25)	目標値(H29)				
児童虐待・DVに関する情報を広報に掲載	福祉課			①充実		②継続 ●	③新規
<b>事業の概要</b>							
乳幼児など児童に対する暴力を容認しない社会環境をつくるための啓発を推進するとともに、生涯を通じて暴力への加害者にも被害者にもなることがないよう、啓発、情報提供を行う。また、関係機関と連携し、女性に対する暴力を誘引する有害環境の浄化を推進する。							
<b>平成26年度実績</b>							
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動を実施した。 宇和島市要保護児童対策地域協議会代表者会 1回 " 実務者会 3回 " ケース進行管理会 3回 " 個別ケース会17回							<b>決算額</b>
							<b>0千円</b>
							<b>実績値</b>
							<b>24件</b>
							<b>進捗状況</b>
<b>5</b>							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
愛媛県内で発生した悲惨な事件があった以降、関係機関の連携がさらに強化され対処できている。保健部局と連携を図りながら、特定妊婦への支援を充実された。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							<b>4</b>
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							<b>4</b>
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							<b>5</b>
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							<b>4</b>
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							<b>3</b>
<b>平成27年度予定</b>							
昨年と同様に関係機関と連携を図りながら、早期発見・早期対処に努めたい。							<b>予算額</b>
							<b>0千円</b>
							<b>目標値</b>
							<b>随時</b>

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>						
<b>推進方策</b>	1 あらゆる暴力の根絶						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 あらゆる暴力の防止			(1) あらゆる人に対する暴力の防止			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H25)	目標値(H29)				
「愛の一声」活動推進事業(少年センター)	生涯学習課			①充実	②継続	●	③新規
<b>事業の概要</b>							
街頭において声かけをすることによって、少年の非行を未然に防ぎ少年自身に自らの行為の過ちに気付かせるような補導活動を進める。 昼間補導 16:00～18:00 夜間補導 19:30～21:30							
<b>平成26年度実績</b>							
「愛の一声」年間対象者人数：1,761人 (内訳) 小学生 367人(男：228人 女：139人) 中学生 369人(男：188人 女：181人) 高校生 972人(男：585人 女：387人) その他 53人(男：42人 女：11人)						<b>決算額</b>	0千円
						<b>実績値</b>	—
						<b>進捗状況</b>	4
						<b>事業に対する評価・課題等</b>	
少年補導委員はあらゆる機会を通して、自らの補導委員としての資質を高め、日々の活動の中で青少年に「愛の一声」をかけられるよう研鑽を心がけることが大切である。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						<b>5</b>	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						<b>5</b>	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						<b>5</b>	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						<b>5</b>	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
<b>平成27年度予定</b>							
ボランティア精神による各地区での「愛の一声」運動を推進し、前年度同様に積極的な声かけを実施する。						<b>予算額</b>	—
						<b>目標値</b>	—
							—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>						
<b>推進方策</b>	1 あらゆる暴力の根絶						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 あらゆる暴力の防止			(1) あらゆる人に対する暴力の防止			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H25)	目標値(H29)				
市民啓発推進事業	人権啓発課			①充実		②継続 ●	③新規
<b>事業の概要</b>							
市民を対象に、人権啓発パネル展を開催し、すべての人の人権が保障され、乳幼児から高齢者に至るまであらゆる人に対する暴力を容認しない社会環境をつくる啓発を推進する。							
<b>平成26年度実績</b>							
事業名:人権啓発パネル展 会 場:南予文化会館 ロビー 平成26年7月12日(日) 参加者:800名							決算額
							5千円
							実績値
							100%
							進捗状況
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
人権啓発パネル展の実施により、ジェンダーフリーやセクシャルハラスメントなど「女性の権利」を広く市民に啓発した。インパクトのある様々なポスター工夫を凝らしており、参加者にあらためて女性の権利について考えるきっかけとなった。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
<b>平成27年度予定</b>							
事業名:人権啓発パネル展 会 場:南予文化会館 ロビー 平成27年8月8日(日) 参加者:800名							予算額
							5千円
							目標値
							100%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>						
<b>推進方策</b>	1 あらゆる暴力の根絶						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 あらゆる暴力の防止			(2) 配偶者等からの暴力の防止			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H25)	目標値(H29)				
DVIに関する情報を広報に掲載	福祉課			①充実		②継続 ●	③新規
<b>事業の概要</b>							
講座の開催やパンフレットの作成配布など、配偶者等からの暴力についての認識を深め、配偶者等からの暴力防止に向けた啓発に努める。							
<b>平成26年度実績</b>							
県から送付のパンフを配布した。							決算額
							0千円
							実績値
							1回
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成27年度予定</b>							
昨年と同様に実施。							予算額
							0千円
							目標値
							1回

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>	
<b>推進方策</b>	1 あらゆる暴力の根絶	
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	1 あらゆる暴力の防止	(3) ストーカー行為防止対策

他の具体的施策等にて同一関連事業あり(この調書以外は重複するため省略)※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画(第2次)での方向			
		現状値(H25)	目標値(H29)	①充実	②継続	●	③新規
婦人相談員事業	福祉課			●			
<b>事業の概要</b>							
広報誌による啓発や、警察広報への協力などにより、つきまとい・待ち伏せなどのストーカー行為とそれに対する自己防衛策の周知に努めるとともに、相談体制の充実を図る。							
<b>平成26年度実績</b>							
2名の相談員を配置し婦人相談事業として、相談業務を実施している。							決算額
							0千円
							実績値
							-
							進捗状況
							3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
警察などの関係機関との連携は取れている。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成27年度予定</b>							
前年度と同様							予算額
							1千円
							目標値
							-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>						
<b>推進方策</b>	1 あらゆる暴力の根絶						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 相談体制の充実と被害者保護の推進			(2) 被害者保護の推進			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H25)	目標値(H29)				
DV被害者の申請による住民票等交付制限の取扱い等の徹底	市民課			①充実		②継続 ●	③新規
<b>事業の概要</b>							
市が発注する工事や購入する物品等において、契約相手となる企業等の男女共同参画推進への取組状況(男女雇用機会均等法やパートタイム労働法などの遵守やポジティブ・アクション(積極的改善措置)、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進など)の評価について、その可能性を検討します。							
<b>平成26年度実績</b>							
平成26年度申出数は、27件。							<b>決算額</b>
							-
							<b>実績値</b>
							-
							<b>進捗状況</b>
							5
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
特に問題なく運営された。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
<b>平成27年度予定</b>							
同じ内容で、継続して実施する。							<b>予算額</b>
							-
							<b>目標値</b>
							-

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>						
<b>推進方策</b>	1 あらゆる暴力の根絶						
<b>施策の方向及び具体的施策</b>	2 相談体制の充実と被害者保護の推進			(2) 被害者保護の推進			
<b>関連事業</b>	<b>担当課</b>	<b>数値目標</b>		<b>計画(第2次)での方向</b>			
		現状値(H25)	目標値(H29)				
相談体制の充実(週5日常勤の婦人相談員の配置)	福祉課			①充実		②継続 ●	③新規
<b>事業の概要</b>							
配偶者等からの暴力等の相談体制の充実を図るとともに、関係機関とのネットワークを確立し、被害者保護と自立を支援する取組を強化する。							
<b>平成26年度実績</b>							
2名の相談員(常勤:1名、非常勤:1名)を配置し、相談活動を行った。 緊急性や被害状況等を勘案しながら、警察や愛媛県婦人相談所と連携し対処を行った。							決算額
							0千円
							実績値
							1回
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
警察、愛媛県婦人相談所他関係機関との連携体制が確保できている。							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成27年度予定</b>							
昨年と同様							予算額
							0千円
							目標値
							—

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—